

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8354
担当部課名	保健福祉部	高齢者福祉	課	
事務事業名	緊急通報サービス事業		事業コード	11210

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第2節	いきいきとした高齢社会の創造	~63
施策名	第1施策	地域ケアサービスの充実	年度

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス事業実施要綱、相模原市ひとり暮らし高齢者等電話訪問サービス事業実施要綱、相模原市ひとり暮らし高齢者等電話貸与事業実施要綱

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
在宅のひとり暮らし高齢者等に対し、 ・在宅中の急病や災害等の緊急時に、迅速かつ適切に対応するサービスを提供する(緊急通報) ・電話による安否確認等を行うサービスを提供する(電話訪問) ・加入電話の貸与及び電話料等の助成を行うサービスを提供する(電話貸与)		市内に在住する60歳以上のひとり暮らし高齢者及び高齢者のみの世帯等 対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
サービスの利用決定：保健福祉総合相談課 (緊急通報) ・実利用者数 763人 ・通報件数 50件 (電話訪問) ・登録者数 180人 (電話貸与) ・登録者数 118人		なし (5) 個別計画の概要 計画名 相模原市高齢者保健福祉計画 計画年次 12年度~16年度 緊急通報サービス、電話訪問サービス	

4 評価指標

指標名	対前年登録者伸び率	対前年登録者伸び率	対前年登録者伸び率
指標式	当該年度登録者/前年度登録者	当該年度登録者/前年度登録者	当該年度登録者/前年度登録者
指標設定の意図	緊急通報サービスに対する需要がわかる	電話訪問サービスに対する需要がわかる	電話貸与サービスに対する需要がわかる

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標		233	a 149	b 120	110
指標			c 104	d 120	110
指標			e 84	f 100	110
事業費	決算(予算)額	9,912	10,197	10,903	19,093
	人員・時間数	(5.1時間)	(5.1時間)	(5.1時間)	(5.1時間)
	人件費	59	59	59	59
	その他経費				
	合計	0	9,971	10,962	19,152
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価	A : 達成している (100%) B : 一部達成していない(100%> 80%) C : 達成していない (80%>)	= 、 、 の平均値 = 98.2%
a	149.0	$\frac{c}{d} \times 100 = \frac{104.0}{120.0} \times 100 = 86.7\%$
b	120.0	$\frac{e}{f} \times 100 = \frac{83.8}{100.0} \times 100 = 83.8\%$
理由:	ひとり暮らし高齢者等の増加に伴い、利用申し込みが多くなっている	
(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価	A : 適応している B : 一部適応していない C : 適応していない	理由: ひとり暮らし高齢者の増加に伴い、緊急時の対応が必要になっている
(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価	A : 妥当である B : 一部妥当でない C : 妥当でない	理由: 緊急通報装置の貸与は月額400円程度で、設置工事についても特殊なものを除いて無料でNTTが行っている
(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価	A : 代替の可能性ない B : 代替の可能性低い C : 代替の可能性高い	理由: 緊急通報のサービス自体は民間でも行われているが、安否確認を含めたサービスの面から見ると代替性は低い
(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価	A : 満足できる B : 一部満足できない C : 満足できない	理由: 第1通報先を老人ホームから消防指令センターに変更した平成12年から利用者が急増しており、サービスに対する満足度は高い
(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価	A : 有効である B : 一部有効である C : 有効でない	理由: 緊急時の対応というサービスは安心して生活できる在宅での見守り対策に寄与している

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 事業の周知を推進し利用促進を行うことにより、高齢者の安全確保を図る。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	<p>説明:</p> 現状で安価なサービスが提供できており、今後のサービス需要にも対応できる

7 総合評価

評価	AA	他自治体の類似事業との比較	各市も同様に緊急通報用の装置を貸与し、利用料は本人負担で事業を実施している。
今後の進め方	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了		
		説明	高齢者の在宅での見守りや安全を確保する観点から事業は必要と考えており、経費についても民間を利用して今後も安価で良質なサービスの提供を図る

8 二次評価における変更点

--